



弁護士国会議員  
厚生労働副大臣

ミヤザキ政久 まさひさ

## 宜野湾市の未来を共に創る！



白熱した対談に



一緒にやります！

松川正則市長の突然の訃報を受け、宜野湾市民をはじめ、県内外を問わず、多くの方が悲しみに暮れ、同時に松川市政の功績を称えています。

今後、いかに松川市政を継承するかが重要な課題です。そこで、佐喜真アツシさんと普天間飛行場の早期返還など、宜野湾市の抱える政策課題について、緊急対談を行いました。

**宮崎** 松川市長は、普天間飛行場の早期返還を訴えるとともに、女性・子育て、高齢者福祉の充実を訴えてきたが、どのように評価しているか？

**佐喜真** 宜野湾市にとって普天間飛行場の早期返還や跡地利用は最も重要な政策課題といえる。それと同時に、「宜野湾がいちばん！」を合言葉に快適な生活環境の構築を推進してきたことは、松川市政の大きな成果として高く評価すべきだ。

**宮崎** 普天間飛行場の早期返還に向け何が必要か？

**佐喜真** 原点は「普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還」の実現。外交・防衛は国の所管事項だが、宜野湾市民の想いを国に伝えるのは市長の職責だ。具体的には普天間所属機を先行的・段階的に移駐することや返還時期の明確化など、こうした現実路線が早期返還には重要だ。

**宮崎** 基地問題以外に宜野湾市が抱える課題は？

**佐喜真** 他の市町村と同様、子ども・子育て支援は重要な政策課題だ。市立幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行やこども医療費助成事業、ひとり親家庭の生活の向上と安定に向けた就労支援・学習支援等を行っており、こうした事業は継続すべきだ。

同時に高齢者介護・福祉の充実も進めて行く必要がある。高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組みを進めていくことは重要だと考える。認知症対策である「見守り自動販売機等運営委託事業」なども面白い取り組みだ。

**宮崎** これからの宜野湾市に必要なことは何か？

**佐喜真** まず、西普天間住宅地区の跡地利用が返還跡地開発のモデルとなるべく琉球大学や琉大病院を円滑にスタートさせたい。

その上で、松川市政を継承し、発展させていくことに尽きる。これは、私が市長時代に訴え、松川市長に継承された「宜野湾がいちばん！」という言葉に象徴されている。宜野湾市のこと、宜野湾市民のことをいちばんに考えて「宜野湾がいちばん！」を体現する市政運営が必要だ。



佐喜真アツシさん



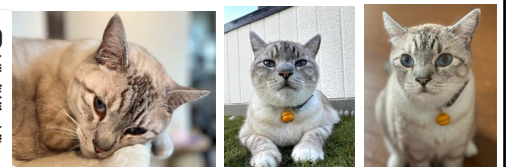
ミヤザキ政久衆議院議員

ミヤザキ政久後援会

〒901-2211 宜野湾市宜野湾1-1-1 2階  
TEL 893-2955 FAX 988-3844



MIYAZAKI0808



愛猫もち日記

# 宜野湾がいちばん！



## ブラジルでG20国際会議に出席

本年7月、ブラジル・フォルタレザにおいて、G20雇用労働担当大臣会合が開催され、日本政府を代表して参加しました。また、その間、サンパウロの沖縄県人会を訪問しました。



カクテルパーティーで各国代表と親交を深める。



男女の賃金格差解消に関する日本での政策を説明し、意見交換



会議の合間にドイツのアネット政務次官と談笑



各国代表と一対一で意見交換  
インドのカランドラージャ大臣



アメリカ労働省スー長官代行と  
日米両国で協力覚書を締結



日本政府代表団。この仲間に支えられ任務を完遂できました。



開拓先没者慰霊碑を参拝。移民は  
苦難と犠牲の連続だったそうです。



沖縄県人会の高良会長らと。6世の  
方から1世の方までいるそうです。



ブラジル全国工業総合訓練機関を  
視察